

—お子様の未来を守るために—

スマートフォン等を通じたSNSの利用について

⚠今、本気で考えてみましょう⚠

本市でも子どもたちの中で、スマートフォン等を通じたSNSの利用が関係している



友人間の対立



誹謗中傷



画像の無断転載

といった事案が増加しています。

これらは、

「深夜」や「密室」など保護者の目の届かない場所・時間帯で起きています。

● スマートフォン等を通じたSNSのトラブルは「**他人事**」ではありません。

今やSNSの利用は、子どもにとって生活の一部になりつつあります。しかしその世界は、

- ✓ 軽い冗談のつもりの投稿が、**いじめにつながる**。
- ✓ 1枚の写真が、**一生消えない記録になる**。
- ✓ 何気ない一言が、**法的責任に発展する**。



これらは**誰にでも**起こり得ることです。

● スマートフォンは“**子どもの持ち物**”ではありません。

スマートフォンを購入し、契約しているのは**保護者**です。
未成年者の利用に関する最終的な**責任**も、**保護者**にあります。



「安全に使う責任が果たせないなら、持たせることはできない」

この**覚悟**が、お子様を守ります。 ※SNSを利用できる機器であれば、同様に保護者の責任が求められます。

SNSは生活や学びを豊かにする便利なツールです。

しかし、使い方を誤れば、子どもの人間関係や心を壊し、将来にまで影響します。

お子様の未来を守るのは、保護者の皆様です。

今夜、ぜひお子様と“わが家の必要なルール”を確認してみてください。裏面のシートでチェック✓

お子様と確認し、**わが家の必要なルール**をつくりましょう

チェックが入らないところはしっかり話し合ってみましょう

① 使用の制限がありますか？

トラブルの多くは、「**深夜**」や「**密室**」で起きています。

- ☐ 夜〇時以降は使用していない。
- ☐ 就寝時はスマートフォン等を就寝場所に持ち込まない約束がある。
- ☐ 自室・浴室・トイレで長時間使用していない。
- ☐ 食事中・勉強中は使用していない。

※勉強に関わる使用は除く。



② 見知らぬ人とつながっていませんか？

子どもの交友関係は、保護者の**想像**を超えます。

- ☐ お子様の使っているアプリやアカウント名を把握している。
- ☐ 会ったことのない人とやり取りしていない。
- ☐ 個人情報を載せたり送ったりしていない。
- ☐ フィルタリング・ペアレンタルコントロールを設定している。



③ 加害者になっていませんか？

書き込みは**証拠**として残り、内容によっては**法的責任**が発生する可能性があります。

- ☐ 友だちの写真を無断で投稿していない。
- ☐ 悪口や噂を拡散していない。
- ☐ 相手の目の前で言えないことを書いていない。
- ☐ グループ外しをしたり既読無視を責めたりしていない。



ルールは制限ではなく、お子様を**守る仕組み**です。



お子様と**一緒に**考えながらつくるのが大切です。

小さなことでも**相談できる関係**を日ごろから作りましょう。
早期相談が、被害拡大を防ぎます。